

2026年2月10日

社員の健康意識の向上・健康増進・組織の活性化のために、スポーツ活動を推進

スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」に3年連続で認定

- 2018年に健康宣言を制定以降、健康経営を推進し、社員の自発的な健康づくりのためのスポーツ活動をサポート
- マラソンイベントへの協賛、グループ企業を横断したウォーキングイベントの開催、サークル活動の補助を実施
- 2025年は新たに健康経営の一環として、全社員対象の健康増進イベント「2025 MISAWA 健康番付^{※1}」を実施

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 作尾徹也）は、健康増進のためにスポーツ活動の促進・支援に積極的に取り組んでいる企業として、スポーツ庁による「スポーツエールカンパニー2026」に認定されました。

スポーツ庁が実施した2024年度の世論調査の結果では、20歳以上の週1日以上スポーツ実施率は52.5%となり、2022年以降ほぼ横ばいとなっています。健康的なライフスタイルを定着させるためには、一日の大半を過ごす職場において、スポーツに親しむきっかけづくりを進めていくことが重要としています。同認定制度は、従業員がスポーツに親しめる環境づくりを進める企業を評価し、「働き盛り世代」をはじめとして、国民全体のスポーツ実施率の向上につなげることを目的として2017年に創設されており、当社は3年連続で通算4回目の認定となります。



当社では2018年4月に社長が健康管理最高責任者（CHO^{※2}）に就任、健康宣言を制定し、社員一人ひとりが、高い健康意識を持って、自発的に健康管理・健康づくりに取り組めるようなスポーツ活動を積極的にサポートするなど、健康経営を加速させています。その一環として、マラソンイベントへの協賛、グループ企業を横断してのマラソンイベント・ウォーキングイベントの開催、サークル活動への補助金の支給などを実施しています。2025年度は新たに全社員を対象とした健康増進イベント「2025 MISAWA健康番付」を実施しております。

当社は今後も、定期的にスポーツイベントを実施し、運動習慣の定着化に取り組み、スポーツ活動のサポートを通じて、社員の健康意識の向上・健康増進、社員同士のコミュニケーションの活性化と一体感の醸成を図り、社員一人ひとりとその家族がいまいきと毎日を過ごせるよう、健康経営の取り組みを進めてまいります。

【当社の主な取り組み】

- 本社所在地の新宿区で開催される「新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン」に協賛。社員もランナーとして出場。2025年度は過去最多の約300名が参加しました。（PLT^{※3}グループ社員を含む）
- PLTグループ企業全社員対象のウォーキングイベントを実施。約6,000名の社員が参加しました。
- 2025年は健康保険組合と連動し、「2025 MISAWA健康番付」の名のもと、ヘルスリテラシー・運動習慣・健康数値の3つのカテゴリーにおけるアクションのスケジュールを設定。計画的に健康施策を実施しています。

※1：「2025 MISAWA健康番付」は、ミサワ健康保険組合と連動し、健康アクションの実践や運動イベントの参加状況をチームで競い、健康増進の取り組みが優れている部門を表彰する2025年度の健康施策です。社員の健康課題である「ヘルスリテラシーの向上」および「生活習慣病対策」について、楽しみながら取り組めるよう推進しています。

※2：Chief Health Officer

※3：プライム ライフ テクノロジーズ株式会社の略称。当社はPLTグループの一員です。

【取り組みの様子（新宿シティハーフマラソン）】



以 上

＊この件に関する問い合わせ先＊

ミサワホーム(株) 管理本部 広報・渉外部 コーポレートコミュニケーション課 有川太郎 小山内学
TEL：03-3349-8088／FAX：03-5381-7838／E-mail：koho@home.misawa.co.jp

未来をまちづくる **PLT** Group

プライム ライフ テクノロジーズグループは、パナソニック ホームズ、トヨタホーム、ミサワホーム、パナソニック建設エンジニアリング、松村組を事業会社として「未来をまちづくる PLT」をコーポレートメッセージに掲げ、顧客課題と社会課題の解決に取り組んでいます。

※プライム ライフ テクノロジーズ(株)は、2020年1月にパナソニック(現パナソニックホールディングス)とトヨタ自動車が発立し、三井物産を加えた3社を株主とする会社です。